

草津市立玉川小学校 学校だより

令和4年7月20日

第4号

玉川小学校長

住吉 厚志

4つのき

〒525-0059 草津市野路9丁目6番12号 TEL 563-1271 FAX 563-1306

4月11日（月）に始まった令和4年度の1学期も今日が最終日となりました。大きな事故やけがもなく、子どもたちが元気に過ごすことができてほっとしています。これも保護者の皆さまをはじめ、地域の方のお力添えがあつてのことと心より感謝しています。

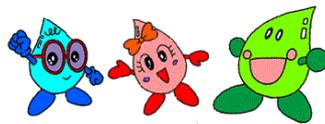
私にとってはこの4か月あまりの日々は、感動と癒しに満ちた毎日でした。昨年度まで中学校に勤務していたこともあり、同じ「学校」とは言葉あまりの違いに驚くばかりでした。校内を歩けば多くの子どもたちが、「校長先生！」と声をかけてくれます。「わたし昨日誕生日やってん」「これ、あげる（四葉のクローバー）」「次の時間教室見に来て」等々。こんなに多くの子どもたちに声をかけてもらった経験は私の人生にはありません。また、この学校に来てよく見かける風景は、小さな弟や妹の手を引く中高学年の子どもの姿です。泣いている子にそっと寄り添いお母さんのように手を引く子。休み時間に一緒に遊ぼうと肩に手をかける頼もしいお兄ちゃん。自分より小さいものや弱いものへの優しさと慈愛にあふれた美しい関係性が垣間見え、私の心をじんわり温めてくれました。

さて、わたしの驚きは子どもたちばかりではありません。先生方の様子にもびっくりすることがあります。朝8時前後に先生方が出勤してきます。職員室に入ってこられる姿を見た後は、その日の放課後まで多くの先生の姿を職員室で見るとはほとんどありませんでした。そう、一日中ずっと子どもに寄り添っているのです。また、1年生の国語の授業でひらがなを教える先生の様子を見て、感慨深く自分の幼少期を思い出しました。ひらがなの一文字一文字を4つに区切られた箱のなかにバランスよく書く指導を何度も何度も根気よくされています。子どもたちも一日数個ずつ一所懸命に「ひらがな」を覚え、今ではすべてのひらがなを書けるようになっていきます。その姿を見て、こうやって自分も初めて字を覚え、少しずつ書けるようになっていったのかと、改めて一から人を育てるこの仕事の素晴らしさと責任の重さを感じました。

そんな可愛い子どもたちともしばしのお別れです。明日から子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。宿題を早く済ませて、長い休みにしか味わうことのできない感動・発見体験をたくさん積んでくれることを願っています。ご家庭で忘れることのできない思い出づくりのサポートと子どもたちの安全の見守りをどうかよろしくお願ひします。



学年トピックス



4年

7月1日(金)バスで校外学習に出掛けました。午前中は、草津市立クリーンセンターでゴミ処理施設の見学をしました。循環型社会形成の拠点として誕生した最新の設備の説明を聞きました。午後は大津市科学館を訪れました。ここでは、プラネタリウムで星座の勉強をしたり、様々な展示物を見学しました。



3年

6月29日(水)校外学習で近隣のパナソニックさんを訪問しました。広大な敷地にいくつもの建物があり、その一つである冷蔵庫の生産を行う施設を1時間ほどガイドの方の話を聞きながら見学しました。環境に配慮した工夫が随所にあり、とても勉強になりました。最後に学級ごとに記念撮影をしました。



2年と5年

2年生が新体力テストの時に5年生に手伝ってもらいながら記録を取ったことがきっかけで、2年生と5年生で何かできないだろうかという5年生の子どもたちが考えたのが、この2525(ニコニコ)集会です。体育館で5年生各クラスで考えた遊びをして友情を深めました。



1年

6月から始まった水遊び学習の授業。水中を歩いたり、走ったり、もぐったり、さまざまな動物のまねっこをしたりするなかで、水に慣れ、水遊びを楽しみました。暑い日が続いた7月は、みんなこのプールでの学習が楽しみで、子どもたちのとびきりの笑顔がはじけていました。



6年

7月12日(火)6年生の児童会の子どもが中心となり「玉川っこ集会」が開かれました。これは、子どもたちの自発的な態度を養うために企画された全校集会です。図書委員会や体育委員会からのお知らせや出し物をリモートで各学級に配信しました。また、この集会の一部として、終業式の日には6年生が1学期に学んだ「平和学習」を通して、自分たちにできることについて、下級生に伝える予定です。



交通安全子ども自転車大会

コロナ感染防止のため滋賀県交通安全子ども自転車大会が今年も中止になりました。しかし、参加を楽しみにしていた子どもたちのために、関係者の方が玉川小学校だけの自転車大会を体育館で開催してくださいました。参加希望した子どもたちは自転車を安全に乗るための技術や方法を事前に3日間教えていただき、7月4日(月)の本番に臨みました。体育館につくられたさまざまな障害物のあるルートを一人ずつ自転車で走行し、その技術が得点化され競いました。緊張で上手く乗れなかった子どももいたようですが、参加した子どもにとってはたいへん貴重な良い経験となりました。

